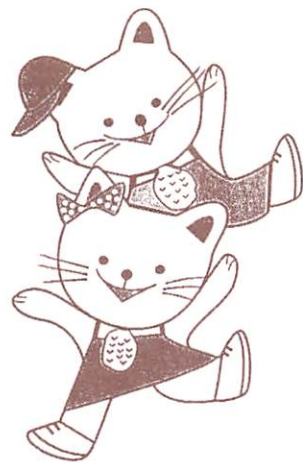


あなたの街の
ホットなお店

あなたの町ふれあいの町

松ノ木八幡通り商店街

松ノ木八幡通り商店会
会長 小越 藤広



松ノ木八幡通り商店街は「永福町〜高円寺」間のバス通りの中ほどにある。

バス停「松ノ木2丁目」迄の約四〇〇メートルの間に四一名の会員がお客様とのふれあいの原点を求め日夜努力している。

この商店街はその名の通り大宮八幡宮への通り道である。家の中においても大晦日の夜半から初詣客のざわめきが伝わってくる。

南の端に古来より土地の人達が大切にしているこの地の守り神、お地蔵様がある。

通りすがりに「ちよっと」拝み「商売繁盛、無病息災」をお願いする。お客様もお買物のついでに願掛けをしてみませんか、成就の程はお地蔵様に聴くしかありません。

上を見ると、装飾灯に二組の「仲良しねこ」の飾りが見える。「ねこ」の素性は、この通りの横丁に住む名の通ったイフストレーターに描いて貰った由緒ある原画に遊ぶ。それを当方の素人感覚で飾りにしたもので意匠登録済みである。

年間を通して行なっているスタンプサービスはお買物、中元・歳末売出しのガラボン、預金と幅広い利用方法があり好評を頂いている。

三〇〇本用意しているガラボンは未等でも六〇〇円相当の景

品が当たり人気バツグンで瞬間に完売となる。

毎年十月の日曜日に行なっている、お客様感謝デー「ゆめ縁日」は秋の一日をお客様との交流を深め充分楽しんで頂くこと、模擬店による食べ物コーナー、ゲームコーナーのチケット総数六〇〇枚を無料で提供している。

又フロの大道芸人による昔ながらの「バナナの叩き売り」新しい感覚の「バルーンアート」を呼び、型にはまりがちなイベントに活力を与えている。

お客さまが多い時は「せっかく並んだのに買えない」と泣かれること度々、主催者も泣きたくなること度々。

読者の皆様、是非秋の一日を遊びに来て下さい。なんとと言っても無料なのが嬉しい。

この日は「仲良しねこ」が年に一度地上に降りてくる日でもある。「ねこ」に触ると「願いが叶う」と言われている巷の噂を試してみませんか。

近くの松ノ木運動場への行き帰り、大宮八幡宮、和田堀公園への四季折々の散策の際に当商店街へ立ち寄ってみませんか。和田堀公園は災害時の広域避難場所です、事前の避難場所の確認と合わせて、近くで利用し易

い当商店街の下見をお勧めします。

目利き腕利きのおやし連中が手ぐすね引いて待っています。新たな出会い、新しい発見があるかも知れません。会員一同心からお待ちしております。(総務 森下 記)



赤ひげ通信

— 35 —



「産婦人科の勧め」

下平レディースクリニック
中島 由美子

木々の紅葉も一段と鮮やかに秋も深まって参りました。今年もいよいよ冬ですね。いかがお過ごしでしょうか。

さて、この赤ひげ通信も今回を持ちまして最終回と言うことになりました。長いこと読んでくださった皆様、有り難うございました。青木胃腸科クリニックの青木先生、林医院の稲葉先生そして産婦人科の私とそれぞれ専門分野に関するお話をさせていただきます。最後は「産婦人科の勧め」と言うことで閉めたいと思います。

「産婦人科」というと、なかなか敷居が高くて、いよいよおめでたとなって初めて受診、と言う方も少なくないと思います。その特殊な診察法のために、どうしても内科や小児科のように気軽に受診できるものではないのでしよう。けれども、社会の

複雑化や多様化に伴うストレスの増大は月経困難症や月経不順の一つの大きな原因であり、また、性の早熟化・多様化傾向は年々過激化して若い人の間にSTD（性行為感染症）や望まない妊娠を増加させています。さらに子宮癌発症の低年齢化は、子宮癌検診をより若い時期から受ける必要性を考えさせます。

従って、妊娠というイベントだけでなく、あらゆる体の不調にぶつかった時に産婦人科も思い出していたいただきたいのです。

あるいは、不調がなくても自分の健康を守る一環として、産婦人科にも気軽に足を運ぶ習慣ができたと思うのです。体が成熟する事・あるいは年を重ねていく事への不安、病気の事、性にまつわる心配、パートナーとの事、などなど、思春期からすでに、女性には人にはなかなか言えない深刻な悩みを抱え込むようになります。それを理解し乗り越えるのをお手伝いするのが産婦人科のお仕事です。

「結婚・妊娠してから受診すればいい」のではなく、女性であれば何歳からでも是非足を運んでいただきたいと思っています。いきなり初めから内診があるわけではなく、まずは悩みを伺う

ところから始まります。ゆりかごから墓場まで、なんてどこかで聞いたキャッチフレーズですが、まさにそんなことができたら理想だな・・・と思っっています。どうぞ思い切つて一度受診なさってみてください。

最後になりましたが、杉並区と「セシオンふれあい」の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。皆様、どうぞお元氣でお過ごしください。

*赤ひげ通信は今回をもちまして終了させていただきます。ご愛読ありがとうございました。次号より企画を新しく始めます。ご期待下さい。



ふれあい広場

